

修 士 論 文

SS-520-2 ロケットによる DC 電場及び 光電子によるパルス性ノイズの研究

(Study of DC electric fields and photoemission pulses observed by
SS-520-2 sounding rocket)

宮川 潤

富山県立大学大学院工学研究科電子情報工学専攻

提出年月 2003 年 2 月

指導教員 岡田 敏美

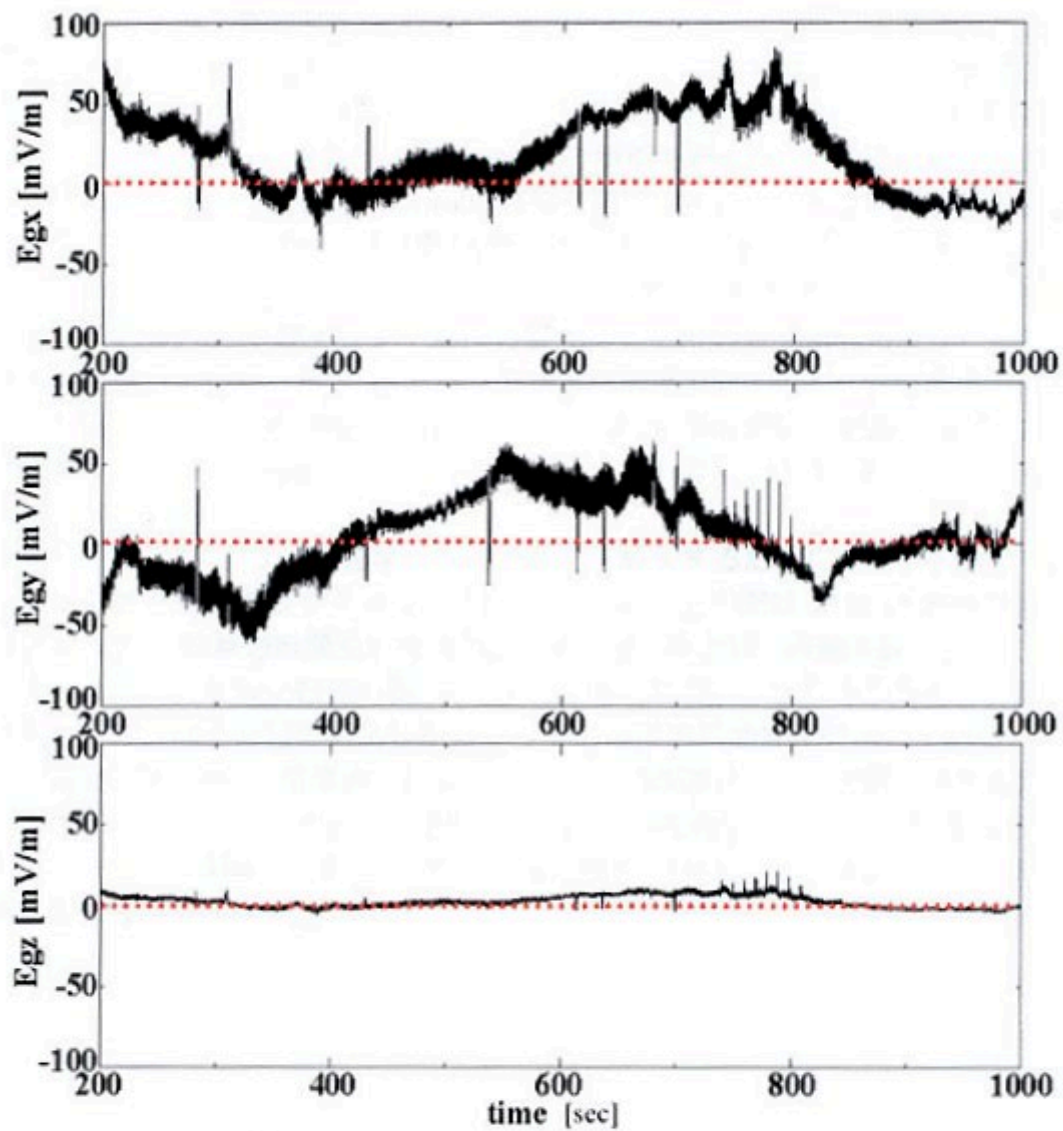


図 3.10: 自然電場の 3 成分。上から自然電場 E_{gx} 、 E_{gy} 、 E_{gz} を表す。縦軸に自然電場の電圧 [mV/m]、横軸にロケット打ち上げからの時間 [sec] を表す。それぞれの値が正の時、 E_{gx} は北方向、 E_{gy} は西方向、 E_{gz} は鉛直上方向を表す。